



重要!このサイトをご覧いただく前に

キーワード検索:

感染症・**新型インフルエンザ**等関連情報(鳥インフルエンザ・)

国・地域別情報 国・地域別の渡航情報(危険情報、スポット情報、安全対策基礎データ)、テロ概要は以下の検索をご利用

地図からの検索 ※エリアをクリックしてください。

- 国・地域
 - アジア地域
 - 大洋州地域
 - 北米地域
 - 中南米地域
 - 欧州地域
 - 中東地域
 - アフリカ地域
- 地域別情報
 - エリアを選択し
- 安全対策
 - エリアを選択し
- 危険情報
- スポット



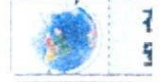
広域情報 国際テロの動向を始め、複数の国や地域にまたがる広い範囲で注意が必要な情報はこちら。

安全対策基礎データ・テロ概要の更新履歴
国更新履歴一覧

- 2006/03/31
ジャマイカ 安全基礎データ更新
- 2006/03/31
バハマ 安全基礎データ更新
- 2006/03/31
アンドラ テロ概要更新
- 2006/03/31
パチカン テロ概要更新
- 2006/03/31
フランス テロ概要更新

危険情報・スポット情報・広域情報の更新履歴
更新履歴(最新情報10日分)

- 危険情報 ◆ スポット情報 ● 広域情報
- 2006/03/31
ジャマイカに対する渡航情報(危険情報)の発出
- 2006/03/31
タイに対する渡航情報(危険情報)の発出
- 2006/03/31
フランス:学生・労働組合の反CPE抗議行動について(続報)
- 2006/03/30
サントメ・プリンシペに対する渡航情報(危険情報)の発出
- 2006/03/30
チャドに対する渡航情報(危険情報)の発出
- 2006/03/30
イラク:治安情勢
- 2006/03/30
カンボジア:クメール正月に向けての注意
- 2006/03/29
スリランカに対する渡航情報(危険情報)の発出
- 2006/03/29
エチオピア:アディス・アベバ市内における連続爆発事件の発生
- 2006/03/28
ウガンダに対する渡航情報(危険情報)の発出
- 2006/03/28



海外安全相談センターからのお知らせ

- 海外へ旅行される皆様へ
- 吉村作治先生の海外旅行"トラブル回避"
- 海外安全虎のマキオ君からのお知らせ
- 携帯版 危険情報
- ワーキングホリデー制度による渡航者へのご注意!
- 海外旅行保険加入のすすめ
- 非日本語環境/パソコンからの渡航情報(日本語)閲覧
- 外務省 海外安全ホームページのアドレス変更について

海外安全お役立ち情報

→ 感染症(SARS・インフルエンザ等)関連情報

→ 海外邦人事件簿

↳ Vol.45「多発する死傷事故」を追加しました

→ 海外安全パンフレット・資料

↳ 「海外旅行のテロ・誘拐対策」を追加配信!

→ 海外安全劇場

→ 在留邦人向け安全の手引き

→ 最新渡航情報メールサービス

→ 海外邦人援護統計

→ 海外邦人ニュースレター

→ 月別渡航情報発出状況

→ 海外安全相談センターの紹介

→ FAXサービスの案内

→ 海外安全官民協力会議

→ セミナー・シンポジウム報告

→ フラッシュ版 海外安全ガイド

→ 海外向け画像版ホームページ

→ 外務省 海外安全ホームページバナー

→ リンク集

過去の情報検索 (失効情報含む)

→ 2002年4月～現在

→ 1998年7月～2002年4月

カメルーンに対する渡航情報(危険情報)の発出

■ 2006/03/28

中央アフリカに対する渡航情報(危険情報)の発出

■ 2006/03/28

マダガスカルに対する渡航情報(危険情報)の発出

■ 2006/03/28

フィジーに対する渡航情報(危険情報)の発出

◆ 2006/03/28

フィリピン: 南部ホロ島における爆弾爆発事件の発生

◆ 2006/03/28

ネパール: ゼネスト及び大規模抗議行動の実施

● 2006/03/28

アフリカ髄膜炎ベルト: 髄膜炎菌性髄膜炎の流行

◆ 2006/03/28

エクアドル: 山岳地方4県2市に対する非常事態宣言の発出

■ 2006/03/27

マケドニアに対する渡航情報(危険情報)の発出

■ 2006/03/27

イラクに対する渡航情報(危険情報)の発出

◆ 2006/03/27

タイ: 首都バンコク・民主党本部における爆弾爆破未遂事件について

◆ 2006/03/27

フィジー: 総選挙に伴う治安悪化の可能性

■ 2006/03/24

コモロに対する渡航情報(危険情報)の発出

◆ 2006/03/24

イスラエル: 総選挙を控えての警戒の高まり

◆ 2006/03/24

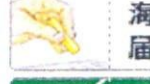
フランス: 学生・労働組合の反CPE抗議行動について

◆ 2006/03/23

イラク: 治安情勢



領事関連情報



を

Copyright:2006 The Ministry of Foreign

動物達とふれあう前に、海外に行く前に、ちゃんと知っておこう！！

動物由来感染症を知っていますか？

動物由来感染症とは？

実際にあったこんな話

海外旅行先で、もちろん日本でもおこっているこんなこと
ご説明します

2017.9.1から動物の輸入届出制度はじまります。

◆ペットを飼ってる人はもちろん飼ってない人も知っておきましょう

注意することは？ 予防対策は？

相談できる場所は？

リンク

◆動物由来感染症についていろんな研究・対策が行われています

もっと詳しく知りたい方へ（専門家の方へ）

◆海外から日本へ動物を持ち込む際の注意点

海外から日本へ動物を持ち込む方へ

厚生労働省 健康局 結核感染症課 厚生労働省のホームページへ

TOTAL **1**

TODAY **1**

YESTERDAY **2**



結核とは
 結核対策の動向
 研究の動向
 対策支援の動向
 日本の統計
 (発生動向調査)
 世界の統計

組織と活動
 沿革・年表
 研究部
 抗菌薬レファレンスセンター
 対策支援部
 国際協力部
 図書室
 地図

結核予防会
 結核病学会
 WHO
 Stop TB Partnership
 IUATLD
 その他のリンク

 テーマ別記事目録

 新結核用語事典

更新履歴
 お問い合わせ

 E-mail

 HOME



 国際協力の
人材募集



結核研究所研究業績集 2001-2003
 (PDF file)

(財)結核予防会結核研究所へようこそ!

The Research Institute of Tuberculosis, Japan Anti-Tuberculosis Association

Japanese  English



結核について調べたい時は

新 結核用語事典 **テーマ別記事目録**

をご利用下さい

当ホームページに関するアンケート実施中!

よりよいホームページにするために、ご協力をお願いいたします。
(タイトルをクリックしていただくとアンケートページが開きます) (05.10)

～新着情報～

- [最新の海外文献紹介のページ](#)を更新しました(06.03) **new!**
- [日本の結核対策のページ](#)を更新しました(06.03) **new!**
- [日本のDOTSのページ](#)を更新しました(06.03) **new!**
- [研究の動向\(機関誌等から\)のページ](#)を更新しました(06.03) **new!**
- [世界結核デーのページ](#)を更新しました(06.03) **new!**
- [世界の結核対策\(DOTS\)のページ](#)を更新しました(06.03) **new!**
- [結核予防法改正関係資料のページ](#)を更新しました(06.03) **new!**
- [発生動向調査・他提供資料のページ](#)に「[統計から考えるわが国の結核問題](#)」を掲載しました(06.03)
- [発生動向調査・他提供資料のページ](#)に「[43年間の都道府県別罹患率推移](#)」を掲載しました(06.02)
- [世界の結核対策\(DOTS\)のページ](#)に「[感染性結核に接触した人に対する健診ガイドライン](#)」(米国:核対策協会とCDCの共同勧告) (06.02.23修正版)を掲載しました(06.02)
- [国際会議報告のページ](#)を更新しました(06.02)



結核予防法改正 関係資料

世界結核デー

結核の統計 2005

医師は、結核患者であると診断したときには、2日以内に保健所に届けなければなりません。病院の管
結核予防法22条、23条全文

(財)結核予防会結核研究所

〒204-8533 東京都清瀬市松山3-1-24

TEL:0424-93-5711

FAX:0424-92-4600

All Rights Reserved.

よくあるご質問 厚生労働省ホームページ

※下記の内容をこちらからダウンロードできます。(PDF: 193KB)

B型肝炎について (一般的なQ&A)

平成16年3月作成

<作成>
厚生労働省

<作成協力>
財団法人ウイルス肝炎研究財団
社団法人日本医師会感染症危機管理対策室

この『B型肝炎について(一般的なQ&A)』は、下記のホームページに掲載されています。
厚生労働省 <http://www.mhlw.go.jp/>
(財)ウイルス肝炎研究財団 <http://www.vhjf.or.jp/>
(社)日本医師会 <http://www.med.or.jp/>

はじめに 「B型肝炎について～一般的なQ&A」について

現在わが国では、B型肝炎ウイルスやC型肝炎ウイルスの持続感染の状態にある人が、それぞれ100万人以上おられると推定されています。厚生労働省では、こうした状況を重く受け止め、平成12年11月に「肝炎対策に関する有識者会議」を設置し、平成13年3月に専門の立場から今後の肝炎対策の方向性について報告書を取りまとめたいただきました。当該報告書では、普及啓発のためのC型肝炎に関する問答集を作成する必要性が指摘されたことから、同年4月には外部の専門家のご協力をいただきながら、「C型肝炎について～一般的なQ&A」を作成しました。これについては、その後の新たな科学的知見の確立や制度の改正等を踏まえ、その都度改訂を重ねて参りました。

一方、B型肝炎に関しては、C型肝炎よりも早くから病態の解明が進められ、行政的な施策を推進してきました。昭和54年には厚生省肝炎研究連絡協議会を発足させ、院内感染対策ガイドラインの作成や、ワクチンの開発・実用化を図るとともに、B型肝炎母子感染防止事業等を実施してきました。さらに、近年になって、B型肝炎に関する診断、治療、予防等に関する研究はめざましい進歩を遂げており、一昔前とはその面目を一新するに至っております。こうしたB型肝炎を取り巻く現在の状況を、国民のみなさまにも知って頂くべく、このたび厚生労働省では、財団法人ウイルス肝炎研究財団に所属する肝炎の専門家、社団法人日本医師会感染症危機管理対策室などのご協力をいただき、「B型肝炎について～一般的なQ&A」を作成いたしました。関係機関のご協力も得ながら、広く国民のみなさまへ適切な情報提供を行えるよう努めて参りたいと考えています。

平成16年3月

目次

【簡易版】

- 簡Q 1: B型肝炎とは？
- 簡Q 2: B型肝炎の原因は？
- 簡Q 3: B型肝炎ウイルス(HBV)はどのようにして感染しますか？
- 簡Q 4: B型肝炎ウイルス(HBV)の感染の特徴(一過性感染と持続性感染)は？
- 簡Q 5: B型肝炎ウイルス(HBV)は、輸血(血液分画製剤)で感染しますか？
- 簡Q 6: B型肝炎になると、どのような症状がでますか？

- 簡Q 7: B型肝炎の検査法は？
 簡Q 8: B型肝炎の治療法は？
 簡Q 9: 抗ウイルス療法とは、どのようなものですか？
 簡Q10: 肝底護療法とは、どのようなものですか？
 簡Q11: B型肝炎ウイルス(HBV)感染の予防法は？
 簡Q12: B型肝炎になると肝硬変や肝がんになりますか？
 簡Q13: B型肝炎について国が講じている施策を教えてください。

【詳細版】

B型肝炎とは？

- 詳Q 1: B型肝炎とはどのようなものですか？
 詳Q 2: B型肝炎の原因は何ですか？
 詳Q 3: B型肝炎ウイルス(HBV)に感染すると、どのような症状がでますか？

診断と検査、ウイルスの特性など

- 詳Q 4: B型肝炎の検査はどこで受けることができますか？
 詳Q 5: B型肝炎ウイルス(HBV)に感染しているかどうかを調べるには、どのような検査がありますか？
 詳Q 6: B型肝炎ウイルス(HBV)粒子とHBs抗原、HBc抗原との関係は？
 詳Q 7: B型肝炎ウイルス(HBV)粒子とHBe抗原との関係は？
 詳Q 8: B型肝炎ウイルス(HBV)に感染した場合に消長する抗原と抗体およびそれぞれの持つ意味を教えてください。
 詳Q 9: 核酸増幅検査とは、どのようなものですか？
 詳Q10: B型肝炎ウイルスに感染しているかどうかを調べるための検査費用はいくら位かかりますか？
 詳Q11: 各種のB型肝炎ウイルス(HBV)検査では偽陽性がありますか？
 詳Q12: 各種のB型肝炎ウイルス(HBV)検査では偽陰性がありますか？
 詳Q13: 感染後どのくらいの期間が経てば「HBs抗原」検査でウイルスに感染したことがわかりますか？
 詳Q14: 感染後どのくらいの期間が経てば「B型肝炎ウイルスDNA 検査」でウイルスに感染していることがわかりますか？
 詳Q15: どのような人がB型肝炎の検査を受ければよいですか？
 詳Q16: 血液検査でB型肝炎ウイルス(HBV)に感染していることがわかったら、どうしたらよいですか？
 詳Q17: B型肝炎ウイルス(HBV)の持続感染者(HBVキャリア)であることがわかったら、どうしたらよいですか？
 詳Q18: B型肝炎ウイルスの持続感染者(HBVキャリア)であることがわかったら、何に気をつけて生活すればよいですか？
 詳Q19: 肝臓の状態を調べるために、病院ではどのような検査が行われているのですか？
 詳Q20: B型肝炎ウイルス持続感染者(HBVキャリア)で肝機能検査値の異常がみられる場合には、どうしたらよいですか？
 詳Q21: B型肝炎ウイルス持続感染者(キャリア)であっても、肝機能検査が正常の場合がありますか？
 詳Q22: B型肝炎ウイルス持続感染者(HBVキャリア)であることがわかりましたが、アルコールはこれまでと同様に飲んでもいいのでしょうか？
 詳Q23: わが国には、どれくらいのB型肝炎ウイルス持続感染者(HBVキャリア)がいるのですか？

B型肝炎ウイルス(HBV)はどのようにして感染するか？

- 詳Q24: B型肝炎ウイルス(HBV)はどのようにして人から人へ感染しますか？
 詳Q25: B型肝炎ウイルス(HBV)は性行為で感染しますか？
 詳Q26: B型肝炎は性行為感染症ですか？
 詳Q27: B型肝炎ウイルス(HBV)は輸血(血液分画製剤)で感染しますか？
 詳Q28: 核酸増幅検査(NAT)によってスクリーニングは、血液の安全性の向上にどれくらい役立っていますか？
 詳Q29: 血液製剤(血液分画製剤も含む)の安全性向上のためにどのような対策が採られていますか？
 詳Q30: B型肝炎ウイルス(HBV)は夫婦間で感染しますか？
 詳Q31: B型肝炎ウイルス持続感染者(HBVキャリア)が出産する場合、どのようなことに気をつけたらよいですか？
 詳Q32: B型肝炎ウイルス(HBV)は家庭内で感染しますか？
 詳Q33: B型肝炎ウイルス(HBV)は医療行為(歯科医療含む)で感染しますか？
 詳Q34: B型肝炎ウイルス(HBV)は保育所、学校、介護施設などの集団生活の場で感染しますか？

妊娠と授乳、母子感染の予防

- 詳Q35: 妊婦はB型肝炎ウイルス(HBV)検査をしなければいけませんか？
 詳Q36: B型肝炎ウイルス持続感染者(HBVキャリア)の母親から生まれた子供への感染のリスクはどれくらいですか？
 詳Q37: B型肝炎ウイルス(HBV)の母子感染予防は、実際どのように行うのですか？
 詳Q38: B型肝炎ウイルス持続感染者(HBVキャリア)の母親からの授乳には注意が必要ですか？

詳Q39: B型肝炎ウイルス持続感染者(HBVキャリア)の母親から生まれた子供には検査が必要ですか？

詳Q40: B型肝炎ウイルス(HBV)母子感染予防の効果はどれくらいあがっていますか？

詳Q41: 高力価HBsヒト免疫グロブリン(HBIG)とは？その使い方についても教えてください。

詳Q42: B型肝炎ワクチン(HBワクチン)とは？その使い方についても教えてください。

予防

詳Q43: B型肝炎ウイルス持続感染者(HBVキャリア)が他人へのB型肝炎ウイルス感染を予防するにはどうすればいいですか？

詳Q44: 一般に血液からの感染を予防するにはどうすればいいですか？

詳Q45: B型肝炎ウイルス持続感染者(HBVキャリア)は性行為の際には何に気をつければいいですか？

詳Q46: B型肝炎ウイルス持続感染者(HBVキャリア)は日常生活で何に気をつけて生活すればいいですか？

詳Q47: B型肝炎ウイルス持続感染者(HBVキャリア)の配偶者はB型肝炎ワクチン(HBワクチン)の接種を受けた方がいいですか？

B型肝炎ウイルス持続感染者(HBVキャリア)の長期予後

詳Q48: B型肝炎ウイルス持続感染者(HBVキャリア)はどのような経過をたどるのですか？

B型肝炎の管理と治療

詳Q49: B型肝炎で肝臓以外に症状がでますか？

詳Q50: B型肝炎ウイルス持続感染者(HBVキャリア)の治療には専門医への相談が必要ですか？

詳Q51: B型肝炎の治療法は？

詳Q52: 治療費用はいくら位かかりますか？

詳Q53: インターフェロン療法は効果がありますか？

詳Q54: インターフェロンによる症状や副作用を軽減する方法にはどのようなものがありますか？

詳Q55: ラミブジンによる治療を行なう場合の注意と、ラミブジン治療の効果について教えてください。

詳Q56: インターフェロンやラミブジンを使用した治療は子供にも行えますか？

詳Q57: 針刺し事故によるB型肝炎ウイルス(HBV)感染のリスクはどれくらいですか？

詳Q58: B型肝炎ウイルス(HBV)陽性の血液に汚染された保健医療従事者は、どのようにすればよいですか？

詳Q59: 保健医療関係者はあらかじめB型肝炎ワクチン(HBワクチン)の接種を受けておいた方がよいですか？

詳Q60: B型肝炎ウイルス(HBV)に感染した保健医療従事者は仕事上の制限を受けますか？

詳Q61: B型肝炎ウイルス(HBV)陽性の血液が手指、床、器具などに付着した時は消毒用アルコール(酒精綿)で拭き取ればよいですか？

詳Q62: B型肝炎ウイルス(HBV)陽性の血液が付着した医療用器具、機械などは、どのように滅菌、消毒したらよいですか？

B型肝炎の検査について

詳Q63: B型肝炎の検査を受ける方法には、具体的にどのようなものがあるのですか？

詳Q64: 「老人保健法による肝炎ウイルス検査」について具体的に教えてください。

詳Q65: 「政府管掌健康保険等による肝炎ウイルス検査」について具体的に教えてください。

詳Q66: 「保健所等における肝炎ウイルス検査」について具体的に教えてください。

その他

詳Q67: B型肝炎について国が講じている施策を教えてください。

<参考文献>

1. 肝がんの発生予防に資するC型肝炎検診の効率的な実施に関する研究(中間報告書)(吉澤ら、厚生科学研究費補助金 21世紀型医療開拓推進事業 2001年12月)
2. C型肝炎の自然経過および介入による影響等の評価を含む疫学的研究(吉澤ら、厚生科学研究費補助金 肝炎等克服緊急対策事業(肝炎分野)2003年3月)
3. 慢性肝炎診療のためのガイドライン(社団法人日本肝臓学会、2000年)
4. ウイルス肝炎 改訂2版(吉澤、飯野共著、2002年3月)
5. HBVとB型肝炎の知識改訂4版(財団法人ウイルス肝炎研究財団、2003年3月)
6. Consensus Statements on the Prevention and Management of Hepatitis B and Hepatitis C in the Asia-Pacific Region(Journal of Gastroenterology and Hepatology, Volume 15 Number 8 August 2000)

電話:03-5253-1111
URL :<http://www.mhlw.go.jp/>

財団法人ウイルス肝炎研究財団
〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-15 新興ビル7F
電話:03-3813-4077
URL :<http://www.vhfj.or.jp/>

社団法人日本医師会感染症危機管理対策室
〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16
電話:03-3942-6485
URL :<http://www.med.or.jp/kansen/>

[トップへ](#)

[よくあるご質問](#) [厚生労働省ホームページ](#)

よくあるご質問 [厚生労働省ホームページ](#)

※下記の内容をこちらからダウンロードできます。(PDF: 88KB)

C型肝炎について (一般的なQ & A)

平成15年8月更新
(改訂V版)

<作成>
厚生労働省

<作成協力>
財団法人ウイルス肝炎研究財団
社団法人日本医師会感染症危機管理対策室

この『C型肝炎について(一般的なQ & A)』は、下記のホームページに掲載されています。
厚生労働省 <http://www.mhlw.go.jp/>
(財)ウイルス肝炎研究財団 <http://www.vhjf.or.jp/>
(社)日本医師会 <http://www.med.or.jp/>

目次

[「C型肝炎について～一般的なQ & A」について](#)

【簡易版】

- 簡Q1: C型肝炎とは?
- 簡Q2: C型肝炎の原因は?
- 簡Q3: C型肝炎ウイルスはどのようにして感染しますか?
- 簡Q4: C型肝炎ウイルスは輸血(血液製剤も含む。)で感染しますか?
- 簡Q5: C型肝炎の症状は?
- 簡Q6: C型肝炎の検査法は?
- 簡Q7: C型肝炎の治療法は?
- 簡Q8: 抗ウイルス療法とはどのようなものですか?
- 簡Q9: 肝庇護療法とはどのようなものですか?
- 簡Q10: C型肝炎ウイルス感染の予防法は?
- 簡Q11: C型肝炎になると肝硬変や肝がんになりますか?
- 簡Q12: C型肝炎について国が講じている施策を教えてください。

【詳細版】

[C型肝炎とは?](#)

- 詳Q1: C型肝炎とは何ですか?
- 詳Q2: C型肝炎の原因は何ですか?
- 詳Q3: C型肝炎にウイルスに感染すると、どのような症状がありますか?

[診断と検査](#)

- 詳Q4: C型肝炎の検査はどこで受けることができますか？
- 詳Q5: C型肝炎ウイルスに感染しているかどうかを調べるには、どのような検査がありますか？
- 詳Q6: HCVのコア抗原検査とはどのようなものですか？
- 詳Q7: 核酸増幅検査(NAT)とは、どのようなものですか？
- 詳Q8: C型肝炎ウイルスに感染しているかどうかを調べるための検査費用はいくら位かかりますか？
- 詳Q9: C型肝炎ウイルス抗体検査では偽陽性がありますか？
- 詳Q10: C型肝炎ウイルス抗体検査では偽陰性がありますか？
- 詳Q11: 感染後どのくらいの期間が経てば、「C型肝炎ウイルス抗体検査」でウイルスに感染したことが分かりますか？
- 詳Q12: 感染後どのくらいの期間が経てば、「C型肝炎ウイルスRNA検査」でウイルスに感染したことが分かりますか？
- 詳Q13: どのような人がC型肝炎の検査を受ければよいですか？
- 詳Q14: C型肝炎ウイルス抗体が陽性であることが分かったら、どうすればいいですか？
- 詳Q15: C型肝炎ウイルス持続感染者(HCVキャリア)であることがわかったらどれくらいの頻度で肝臓の状態を調べたらいいですか？
- 詳Q16: 肝臓の状態を調べるために病院ではどのような検査が行われているのですか？
- 詳Q17: C型肝炎ウイルス持続感染者(HCVキャリア)で肝機能検査値の異常がみられる場合にはどうしたらいいですか？
- 詳Q18: C型肝炎ウイルスに持続感染していても(C型肝炎ウイルス持続感染者(HCVキャリア)であっても)肝機能検査が正常の場合がありますか？
- 詳Q19: C型肝炎ウイルス持続感染者(HCVキャリア)であることがわかりましたが、アルコールはこれまでと同様に飲んでいいのでしょうか？

C型肝炎ウイルスはどのようにして感染するか？

- 詳Q20: C型肝炎ウイルスはどのようにして人から人へ感染しますか？
- 詳Q21: C型肝炎ウイルスは医療行為(歯科医療含む。)で感染しますか？
- 詳Q22: C型肝炎ウイルスは性行為で感染しますか？
- 詳Q23: C型肝炎は夫婦間で感染しますか？
- 詳Q24: C型肝炎ウイルスは家庭内で感染しますか？
- 詳Q25: C型肝炎ウイルス(HCV)は保育所、学校、介護施設などの集団生活の場で感染しますか？
- 詳Q26: C型肝炎ウイルスは輸血(血液製剤も含む。)で感染しますか？
- 詳Q27: 血液製剤の安全性向上のためにどのような予防対策が取られていますか？
- 詳Q28: 核酸増幅検査(NAT)とはどのようなものですか？

妊娠と授乳

- 詳Q29: 妊婦はC型肝炎ウイルス抗体を検査しなければいけませんか？
- 詳Q30: C型肝炎ウイルス持続感染者(HCVキャリア)の母親から生まれた子供への感染のリスクはどのくらいですか？
- 詳Q31: C型肝炎ウイルス持続感染者(HCVキャリア)の母親からの授乳には注意が必要ですか？
- 詳Q32: C型肝炎ウイルス持続感染者(HCVキャリア)の母親から生まれた子供には検査が必要ですか？

予防

- 詳Q33: C型肝炎ウイルス持続感染者(HCVキャリア)が他人へのC型肝炎ウイルス感染を予防するにはどうすればいいですか？ 20
- 詳Q34: 一般に血液からの感染を予防するにはどうすればいいですか？
- 詳Q35: C型肝炎ウイルス持続感染者(HCVキャリア)は性行為で何に気をつければいいですか？
- 詳Q36: C型肝炎ウイルス持続感染者(HCVキャリア)は日常生活で何に気をつけて生活すればいいですか？
- 詳Q37: C型肝炎ウイルス持続感染者(HCVキャリア)はA型やB型肝炎の予防接種を受けた方がいいですか？

C型肝炎ウイルス持続感染者(HCVキャリア)の長期予後

詳Q38: C型肝炎ウイルス持続感染者(HCVキャリア)が、慢性肝炎、肝硬変、肝がんになる、あるいは死亡するのはどれくらいの割合ですか？

詳Q39: C型肝炎で肝臓以外に症状がでますか？

C型肝炎の管理と治療

詳Q40: C型肝炎ウイルス持続感染者(HCVキャリア)の治療には専門医への相談が必要ですか？

詳Q41: 日本にはC型肝炎ウイルス持続感染者(HCVキャリア)がどれくらいいると考えられていますか？

詳Q42: C型肝炎はどのように治療しますか？

詳Q43: 治療費用はいくら位かかりますか？

詳Q44: インターフェロン療法は効果がありますか？

詳Q45: インターフェロン療法及びインターフェロンとリバビリンの併用療法の副作用にはどのようなものがありますか？

詳Q46: インターフェロンによる症状や副作用を軽減する方法にはどのようなものがありますか？

詳Q47: インターフェロンおよびリバビリンを使用した治療は子供にも行えますか？

遺伝子型

詳Q48: ウイルスの遺伝子型とは何ですか？

詳Q49: C型肝炎に感染している人の治療にはウイルスの遺伝子型を調べる必要がありますか？

詳Q50: なぜ多くの人で感染が持続するのでしょうか？

詳Q51: 違う遺伝子型のC型肝炎ウイルスに感染しますか？

C型肝炎と保健医療従事者

詳Q52: 針刺し事故によるC型肝炎ウイルス感染のリスクはどのくらいですか？

詳Q53: C型肝炎ウイルス陽性の血液に触れた保健医療従事者はどのように経過観察すればよいですか？

詳Q54: C型肝炎ウイルスに感染した保健医療従事者は工作上的制限を受けますか？

C型肝炎の検査について

詳Q55: C型肝炎の検査を受ける方法には、具体的にどのようなものがあるのですか？

詳Q56: 「老人保健法による肝炎ウイルス検査」について具体的に教えてください。

詳Q57: 「政府管掌健康保健等による肝炎ウイルス検査」について具体的に教えてください。

詳Q58: 「保健所等における肝炎ウイルス検査」について具体的に教えてください。

その他

詳Q59: C型肝炎について国が講じている施策を教えてください。

<参考文献>

1. C型肝炎の自然経過および介入による影響等の評価を含む疫学的研究
(吉澤ら、厚生科学研究費補助金 新興・再興感染症研究事業、2002年3月)
(吉澤ら、厚生科学研究費補助金 肝炎等克服緊急対策事業(肝炎分野)、2003年3月)
2. 肝がんの発生予防に資するC型肝炎検診の効率的な実施に関する研究
(吉澤ら、厚生科学研究費補助金 21世紀型医療開拓推進事業、2001年12月)
(吉澤ら、厚生科学研究費補助金 21世紀型医療開拓推進事業、2002年3月)
3. 慢性肝炎診療のためのガイドライン(社団法人日本肝臓学会、2000年)

4. ウイルス肝炎 改訂2版(吉澤、飯野共著、2002年3月)
5. HCVとC型肝炎の知識 改訂3版(財団法人ウイルス肝炎研究財団、2003年4月6. Consensus Statements on the Prevention and Management of Hepatitis B and Hepatitis C in the Asia-Pacific Region(Journal of Gastroenterology and Hepatology, Volume 15 Number 8 August 2000)7. Recommendation for Prevention and Control of Hepatitis C virus (HCV) Infection and HCV-Related Chronic Disease(Centers for Disease Control and Prevention, October 1998)
8. Hepatitis C, question & answer manual(Canadian Liver Foundation, April 2000)

厚生労働省健康局結核感染症課
〒100-8916東京都千代田区霞ヶ関1-2-2
電話: 03-5253-1111
URL: <http://www.mhlw.go.jp/>

財団法人ウイルス肝炎研究財団
〒113-0033東京都文京区本郷3-2-15新興ビル7F
電話: 03-3813-4077
URL: <http://www.vhfj.or.jp/>

社団法人日本医師会感染症危機管理対策室
〒113-8621東京都文京区本駒込2-28-16
電話: 03-3942-6485
URL: <http://www.med.or.jp/kansen/>

[トップへ](#)

[よくあるご質問](#) [厚生労働省ホームページ](#)

[ホーム](#) | [新着情報](#) | [窓口一覧](#) | [よくあるご質問](#) | [ご意見](#) | [リンク集](#) | [サイトマップ](#)

検索

拡張検索

[よくあるご質問](#)

わかりやすい感染症Q&A

1. 表紙(PDF:257KB)
2. 目次(PDF:716KB)
3. 腸管出血性大腸菌感染症(O157)、オウム病(P2~P3)(PDF:1477KB)
4. つつが虫病、高病原性インフルエンザ(P4~P5)(PDF:1303KB)
5. 咽頭結膜熱(プール熱)、感染症胃腸炎(P6~P7)(PDF:1218KB)
6. 感染症胃腸炎、手足口病(P8~P9)(PDF:1101KB)
7. 伝染性紅斑(リンゴ病)、突発性発しん(P10~P11)(PDF:1021KB)
8. 風しん(三日はしか)、ヘルパンギーナ(P12~P13)(PDF:977KB)
9. 麻しん(はしか)、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)(P14~P15)(PDF:1112KB)
10. インフルエンザ(P16~P17)(PDF:965KB)

(照会先)

厚生労働省健康局結核感染症課

TEL:03-5253-1111

FAX:03-3581-6251

担当:金成(内線4609)

田代(内線2382)

PDFファイルを見るためには、Adobe Readerというソフトが必要です。
Adobe Readerは無料で配布されています。

(次のアイコンをクリックしてください。)

[トップへ](#)[よくあるご質問](#) [厚生労働省ホームページ](#)

厚生労働省

検索

拡張検索

[ホーム](#) | [新着情報](#) | [窓口一覧](#) | [よくあるご質問](#) | [ご意見](#) | [リンク集](#) | [サイトマップ](#)

健康

動物等取扱業者のための野兔病Q&A

今般、カナダ国内におけるペット用ハムスターの野兔病発生事例を踏まえ、ペット動物の安全確保のために、動物の輸入者、販売者など動物等取扱業の方に野兔病に関する正しい知識と現状について理解を深めていただきたく、厚生労働省において、次のとおり野兔病に関するQ&Aを作成しました(平成16年10月19日)。

《目次》

1. 野兔病について

- Q1 野兔病とはどのような病気ですか。
Q2 ヒトや動物での発生はこれまでどのような地域で報告されていますか。また日本でも報告されていますか。
Q3 ハムスターが野兔病に感染する原因はなんですか。また感染した場合、どのような症状が見られますか。

2. ヒトの感染経路、症状、治療について

- Q4 野兔病はどのようにして感染しますか
Q5 ハムスター以外から野兔病が感染することはありますか。
Q6 野兔病は、ヒトからヒトへ感染しますか。
Q7 野兔病にかかった時はどのような症状がでますか。
Q8 野兔病に感染した場合どの位で症状がでますか。
Q9 野兔病の症状は通常どの位続きますか。
Q10 野兔病の治療方法はありますか。

3. 輸入あるいは、国内の販売施設等で飼育されるハムスターへの対応

- Q11 ハムスターは、カナダをはじめとして世界からどの程度輸入されていますか。
また、現在、動物等取扱業で飼育しているハムスターは大丈夫ですか。
Q12 ペットショップなどで飼育されているハムスターで野兔病に関して注意すべきことは、ないですか。
Q13 今後、販売のために輸入や国内で繁殖・飼育するハムスターに対してどのような対策が必要ですか。

1. 野兔病について

Q1 野兔病とはどのような病気ですか。

A1 野兔病菌を原因とする感染症で、本来は、野ウサギや野ネズミなどの野生の齧歯類の病気であり、ヒトに対しては感染動物との接触などにより感染する動物由来感染症の一つです。

Q2 ヒトや動物での発生はこれまでどのような地域で報告されていますか。また日本でも報告されていますか。

A2 ヒトの野兔病は、北半球で確認されており、米国では、毎年200名程度が感染しています。我が国でも以前は感染した野ウサギからヒトの感染が確認されていましたが近年ではまれです。

また、動物での感染事例として、近年米国において、プレーリードックがこの病気に感染していたことが報告されています。なお、我が国でも、野ウサギなどの一部の野生動物から野兔病が確認されています。

Q3 ハムスターが野兔病に感染する原因はなんですか。また感染した場合、どのような症状が見られますか。

A3 野兔病が野ネズミなどの齧歯類で確認されている地域では、野兔病に感染した野ネズミとの接触により、あるいは、野兔病菌を持っているダニなどの吸血によりハムスターなどの齧歯類が感染することが考えられます。また、過去に海外で発生した、シリアンゴールデンハムスターの繁殖場での流行時には、身を縮ませる、毛を逆立てるなどの症状を呈した後48時間以内に死亡したとされています。なお、症状で野兔病であることを断定することは困難であり、通常より死亡率が高いなどの異常が発生した場合、保健所や獣医師に相談する必要があります。

2. ヒトの感染経路、症状、治療について

Q4 野兔病はどのようにして感染しますか

A4 ヒトは感染した動物(野ウサギ、野ネズミなどの齧歯類)に直接接触することにより皮膚から感染する他に、野兔病菌を持ったダニなどにヒトが刺されることで感染することがあります。また、海外では汚染した生水の摂取や汚染された塵芥の吸入で感染した事例もあります。

Q5 ハムスター以外から野兔病が感染することはありますか。

A5 野兔病に感染した野生のネズミ、リスなどの齧歯類、ウサギから直接あるいは、これらに感染した動物に寄生したダニやノミなどにヒトが刺されることにより感染します。

Q6 野兔病は、ヒトからヒトへ感染しますか。

A6 通常、ヒトからヒトへ感染することはありません。

Q7 野兔病にかかった時はどのような症状がでますか。

A7 突然、悪寒、波状熱(39～40℃)、頭痛、筋肉痛、菌の侵入部位に近いリンパ節の腫脹と疼痛などの症状を示します。また、野兔病菌が侵入した皮膚(傷口や咬まれた部位)に潰瘍もできます。

Q8 野兔病に感染した場合どの位で症状がでますか。

A8 感染してから症状が出るまでの期間(潜伏期間)は1～7日間ですが、通常3日間程度です。

Q9 野兔病の症状は通常どの位続きますか。

A9 抗生物質の投与を2週間程度行えば、症状はなくなります。

Q10 野兔病の治療方法はありますか。

A10 全身治療の方法として、抗生物質のストレプトマイシンが良く効きます。また、クロラムフェニコール、テトラサイクリン、マクロライド系抗生物質が有効です。局所治療としては、膿瘍となったリンパ節を穿刺し、排膿(3～4日ごと)し、ストレプトマイシンの局所注入又は病巣の搔爬(そうは)を行います。

3. 輸入あるいは、国内の販売施設等で飼育されるハムスターへの対応

Q11 ハムスターは、カナダをはじめとして世界からどの程度輸入されていますか。

また、現在、動物等取扱業で飼育しているハムスターは大丈夫ですか。

A11 我が国には、平成15年には、年間約50万匹のハムスターが輸入され、その殆どが欧州からの輸入でした。また、今回、野兔病が確認されたハムスターも含め、カナダからの輸入は認められませんでした。このことから、現在、販売等のために飼育されているハムスターについて、特段の対応の必要はありませんが、動物等取扱業者の責務として、今後とも輸入・販売されるハムスターの衛生管理に努める必要があります。万一、動物等取扱業者で飼育されているハムスターに異常を認めた場合には、保健所に相談すべきです。

Q12 ペットショップなどで飼育されているハムスターで野兔病に関して注意すべきことは、ないですか。

A12 所有するハムスターを綿密に観察し、病気に気づいたり死亡率が通常より高い場合は、保健所や獣医師に相談すべきです。

Q13 今後、販売のために輸入や国内で繁殖・飼育するハムスターに対してどのような対策が必要ですか。

A13 ハムスターを含めた齧歯類によるヒトの野兔病感染を防止するためには、まず、野兔病に感染のおそれのある、野生で捕獲されたウサギや齧歯類の輸入や保管を避けるべきです。

なお、厚生労働省は、ハムスターを含めた齧歯類などの輸入動物を原因とする感染症の発生を防止するために、平成17年9月1日より、動物の輸入届出制度を実施します。届出に際しては、狂犬病の症状を示していないこと、野兔病を含めペストなど計7種類の感染症が発生していない施設で出生以来保管されていたことを証明する輸出国政府機関発行の証明書の添付が必要となります。当然のことながら、輸入届出制度開始以前であっても、こうした野兔病感染防止対策のとれたハムスターを輸入すべきです。

(照会先)

厚生労働省健康局結核感染症課
動物由来感染症担当
電話:03-5253-1111(内2384)

トップへ

[健康](#) [厚生労働省ホームページ](#)

厚生労働省

検索

拡張検索

[ホーム](#) | [新着情報](#) | [窓口一覧](#) | [よくあるご質問](#) | [ご意見](#) | [リンク集](#) | [サイトマップ](#)

健康

ミドリガメ等のハ虫類の取扱いQ&A

この度、ミドリガメを原因とする小児における重症なサルモネラ症事例を踏まえ、ミドリガメをはじめとするハ虫類の衛生的な取扱いなどに関するQ&Aを作成しました(平成17年12月22日)。

ミドリガメなどのハ虫類(はちゅうるい)に触(ふ)れた後(あと)は、
必(かならず)、十分(じゅうぶん)な手洗(てあら)いをしましょう。

《目次》

1. サルモネラ症について

- Q1: サルモネラ症とはどのような病気ですか？
Q2: ハ虫類を原因とするサルモネラ症は、これまでにどのくらい知られていますか？
Q3: ミドリガメなどのハ虫類は、どのくらいサルモネラを持っていますか？

2. サルモネラのハ虫類からヒトへの感染、症状、治療について

- Q4: ヒトへはどのようにして感染しますか？
Q5: どのような症状が出ますか？
Q6: 治療方法は？

3. ミドリガメなどのハ虫類の取扱い方法について

- Q7: 購入する際はどのようなことに注意したらよいですか？
Q8: ミドリガメなどのハ虫類はどのくらい輸入されていますか？
Q9: 飼育時の注意事項は？
Q10: 触った後はどうしたらよいですか？
Q11: 飼っているミドリガメからサルモネラを除菌することはできないですか？
Q12: 病気が怖いので、飼育しているハ虫類を逃がしたいのですが？

1. サルモネラ症について

Q1 : サルモネラ症とはどのような病気ですか？

(答) サルモネラを原因菌とする感染症で、通常、サルモネラに汚染された食品を食べることにより胃腸炎症状の食中毒を引き起こします。また、今回の事例のようにハ虫類などの動物との接触を通じて感染し発症する場合があります。

Q2 : ハ虫類を原因とするサルモネラ症は、これまでにどのくらい知られていますか？

(答) 日本においては、1975年(昭和50年)以降これまでにハ虫類が原因と判明したものとして、ミドリガメ、ゼニガメによる胃腸炎を症状とするサルモネラ症が少なくとも7件あります。いずれも子供又は高齢者が感染しています。

また、海外においては、カメ、イグアナ、ヘビを原因として、多数の感染事例が報告されており、胃腸炎症状に限らず、菌血症、敗血症、髄膜炎、これらに伴う死亡事例があります。